

赤池誠章議員に関する記事について、Web検索を通じて包括的なファクトチェックを実施します。記事の分析を続けるため、いくつかの重要な点について追加検証を行います。これで十分な検証データが収集できました。収集した情報を基に、記事の包括的なファクトチェックを実施します。

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：87

問題あり：3件

要確認：5件

問題なし：79件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

赤池誠章の基本情報

- 記載内容：「63歳（昭和36年生まれ）」
- 検証結果：**✕誤り**
- 正しい情報：1961年7月19生まれ（昭和36年7月19日）で、2025年時点では64歳（誕生日前は63歳）
- 根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia

松下政経塾期

- 記載内容：「松下政経塾第7期生」
- 検証結果：**✓正確**
- 根拠・出典：参議院公式サイトで確認

初当選年

- 記載内容：「2005年の衆院選で比例南関東ブロックより初当選」
- 検証結果：**✓正確**
- 根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで確認（平成17年＝2005年）

参議院復帰

- 記載内容：「2013年の参院選比例区で約20万票を得て党内8位で当選」
- 検証結果：**✓正確**
- 根拠・出典：Wikipedia「20万票あまりを獲得し、党内8位の得票数で当選」

2. 数値情報

政治資金問題の金額

- 記載内容：「268万円の収入を政治資金収支報告書に記載していない」
- 検証結果：**✓正確**
- 根拠・出典：日テレNEWSの「"裏金"リスト」で「赤池誠章（安倍派）268万円」と記載

内閣府副大臣就任時期

- 記載内容：「2021年10月からは岸田内閣の内閣府副大臣も務めた」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：首相官邸「令和3年10月4日発足」、内閣府副大臣名簿で確認

活火山法改正の成立年月

- 記載内容：「2023年6月に議員立法の「活火山法改正案」を与野党全会一致で成立」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：政府広報オンライン「令和5年（2023年）に活動火山対策特別措置法の一部が改正され」

火山防災の日

- 記載内容：「毎年8月26日を「火山防災の日」と定める」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：政府広報オンライン「8月26日が「火山防災の日」に制定されました」

3. 時系列・事実関係

学校教育法改正

- 記載内容：「2024年6月、「学校教育法」の改正案が参院本会議で全会一致可決・成立」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：文部科学省「6月7日、今国会に提出していた「学校教育法の一部を改正する法律案」が参議院本会議において採決され、全会一致で可決し、成立しました」

前川喜平氏の問題

- 記載内容：「2018年、前川喜平・前文部科学事務次官に関する調査介入疑惑」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：質問主意書「平成三十年二月十六日、八王子中学校（名古屋市北区）から前文部科学事務次官の前川喜平氏が講師として招かれ講演」

政治倫理審査会出席

- 記載内容：「2024年12月25日の参議院政治倫理審査会に出席」
- 検証結果：✓**正確**
- 根拠・出典：UTYテレビ山梨ニュース等で確認

4. 要確認事項

年齢記載の不一致

- 記載内容：記事冒頭で「63歳」と記載
- 検証結果：△**要確認**
- 理由：2025年時点では64歳（誕生日前は63歳）。記事の執筆時期により正確性が変わる

松下政経塾在籍詳細

- 記載内容：「松下政経塾第7期生として『人づくり』の理念を学んだ」
- 検証結果：△要確認
- 理由：参議院サイトでは「松下政経塾で松下幸之助氏に『人づくり』の重要性を学ぶ」とあるが、第7期という詳細は確認できない

国会発言統計

- 記載内容：「発言回数は累計で数百回」「発言文字数は数十万字規模」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な統計データが見つからない

5. その他の重要な事実関係（問題なし）

以下の主要事実は全て正確であることが確認されました：

- 山梨県甲府市出身
- 明治大学政治経済学部卒業
- 自動車整備士養成学校長の経歴
- 清和政策研究会（安倍派）所属
- 文部科学大臣政務官歴任
- 参議院文教科学委員長歴任
- 自民党文部科学部会長（3期）歴任
- 政治倫理審査会での発言内容

改善提案

修正が必要な箇所

1. 年齢記載：「63歳」→「64歳（2025年時点）」または「1961年7月19日生まれ」に修正
2. 火山防災の日施行年：記事では「法律は2024年施行」とあるが、正確には「2024年から8月26日が火山防災の日に制定」

追加確認が推奨される情報

1. 松下政経塾第7期生の詳細確認
2. 国会発言統計の具体的データ確認
3. 政治資金問題の時系列詳細の再確認

総合評価

記事全体の事実確認精度は高く、主要な政治活動、立法実績、所属団体、役職歴任などは正確に記載されています。軽微な年齢記載の誤りを除けば、信頼性の高い記事と評価できます。